

鹿児島県感染症情報

2010年 第38週報 (9月20日~9月26日)

発行：鹿児島県環境保健センター

《感染症のホームページアドレス <http://www.pref.kagoshima.jp/kenko-fukushi/kenko-iryo/kansen/index.html>》

腸管出血性大腸菌感染症の週別報告数が、今年最も多い12例報告されました。また、2010年1月以降の月別報告数でも9月(17例)が最も多くなり、県内における今年の総報告数は、50例となりました。なお、1999年以降の9月の報告数としても、最も多くなっています。

★鹿児島県における腸管出血性大腸菌感染症の発生動向

鹿児島県における2010年の腸管出血性大腸菌感染症は、第38週時点で50例に及び、特に9月に入り報告数が増加しています。また、腸管出血性大腸菌O26による集団感染事例(8例の報告)も発生していることから、二次感染を防ぐためにも徹底した手洗いを心がけましょう。今年の発生状況を見ると、9月26日現在で、月別では9月(17例)が最も多く、7月(13例)、6月(9例)の順に多くなっています。血清型別では、O157(19例)、O26(13例)、O121(8例)の順に多くなっています。今のところO157の発生は例年と比較して少ないですが、O121による感染が例年より多くなっています(下記：図1、図2)。今後の発生動向に十分注意してください。

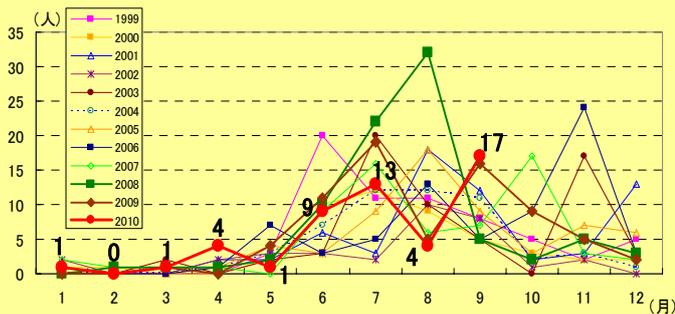


図1 腸管出血性大腸菌感染症の発生状況(年別・月別)

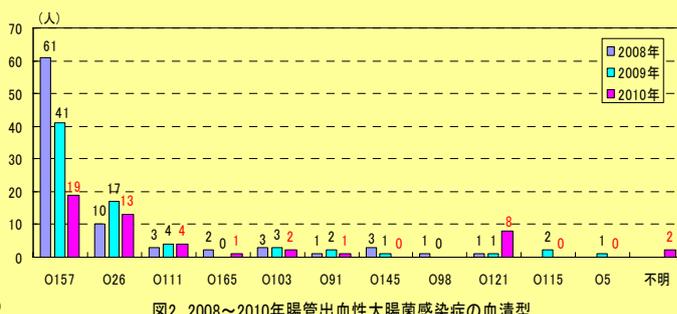


図2 2008~2010年腸管出血性大腸菌感染症の血清型

今週の定点把握対象疾患では、感染性胃腸炎は4週連続で減少しており、流行性耳下腺炎が過去2~3年と比較すると、多い報告数で推移しています。また、例年より早い立ち上がりを認めていたRSウイルス感染症は、今週は減少しています(p2~p3を参照)。一方、伝染性紅斑の報告数は、第26週以降多い状況が続いていましたが、今週は減少しています(p3を参照)。

☆一~五類感染症(全数報告疾病)の発生状況

一類感染症	発生報告なし
二類感染症	結核 7例 (肺結核6例, 結核性胸膜炎1例)
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症 12例 血清型/毒素型: O26/VT1 (8例), O111/VT1 (3例), O121/VT2 (1例)
四類感染症	発生報告なし
五類感染症	発生報告なし

☆定点報告疾病の発生状況

・第38週の定点把握対象疾病の総報告数は410人で、第37週より126人少なかった。また、定点当たりの報告数は、感染性胃腸炎、流行性耳下腺炎、RSウイルス感染症の順に多かった(詳細については後述)。

- ・流行発生警報に該当する保健所はありませんでした。
- ・流行発生注意報の基準値以上の保健所

【流行性耳下腺炎(基準値3.0)]: 大口(3.50), 鹿児島市(3.08)

※ (数値)は定点当たり報告数
 ※ アンダーラインは今週から基準値以上の保健所

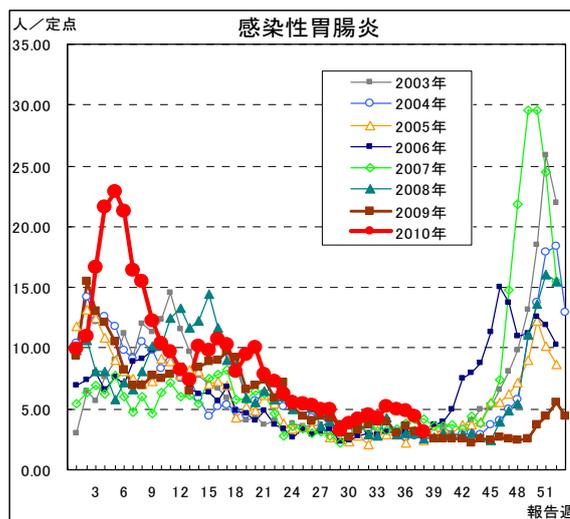
☆定点報告疾病（定点当たり報告数の上位3疾病の発生状況）

(1) 感染性胃腸炎

第38週の感染性胃腸炎の報告数は174人で、前週より69人少なく、定点当たりの報告数は3.16であった。4週連続で減少しているものの、例年の動向は、冬季に向けて流行が認められていることから、今後の動向に注意が必要です。

年齢別では、1歳(27人)、3歳(20人)、10~14歳(19人)の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、伊集院保健所(7.25)、川薩保健所(5.75)、鹿屋保健所(5.60)が多い。

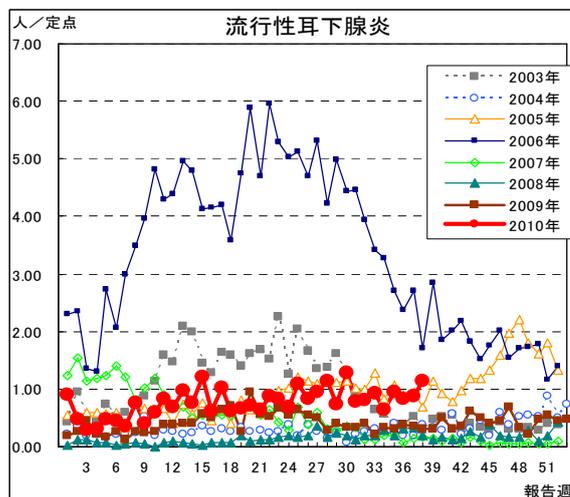


(2) 流行性耳下腺炎

第38週の流行性耳下腺炎の報告数は62人で、前週より14人多く、定点当たりの報告数は1.13であった。過去2~3年の同時期報告数と比較すると、多い傾向で推移している。

年齢別では、3歳(21人)、4歳、5歳、10~14歳(それぞれ7人)の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、大口保健所(3.50)、鹿児島市保健所(3.08)、鹿屋(1.60)が多い。

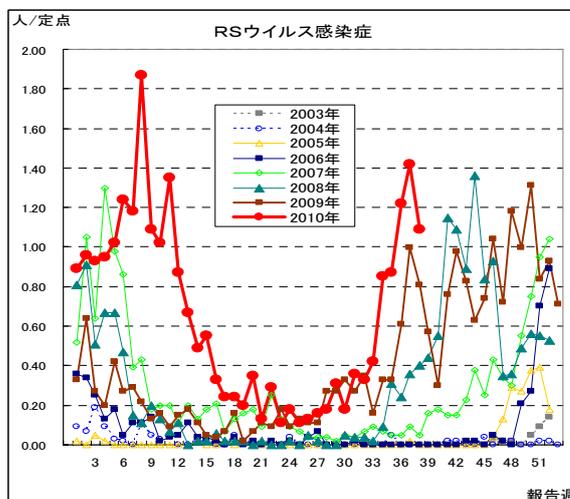


(3) RSウイルス感染症

第38週のRSウイルス感染症の報告数は60人で、前週より18人少なく、定点当たりの報告数は1.09であった。例年より早い立ち上がりを認めていたが、今週は減少に転じた。

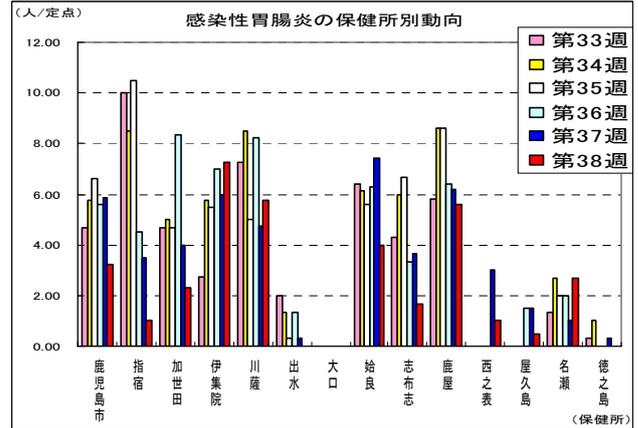
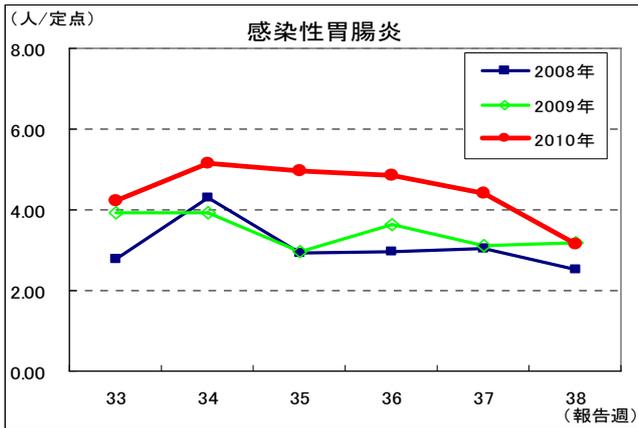
年齢別では、1歳(27人)、6~11ヶ月(13人)、2歳(10人)の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、加世田保健所(4.33)、伊集院保健所(3.75)、川薩保健所(2.25)が多い。

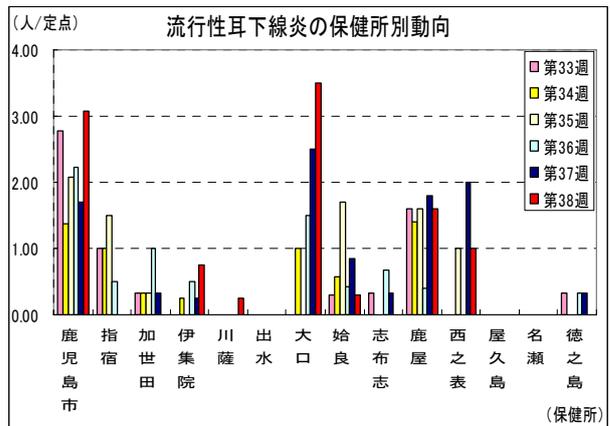
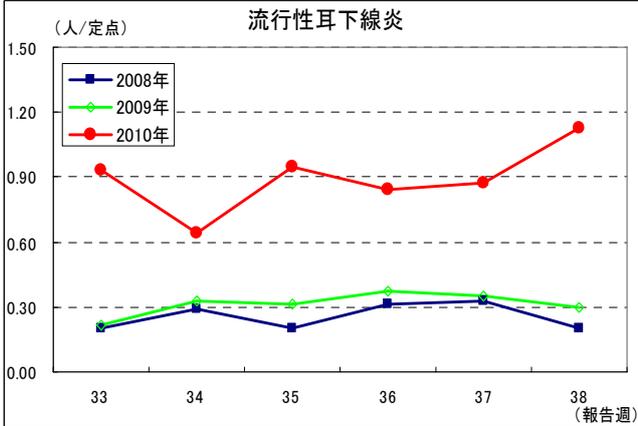


☆上位3疾病の5週間前からの定点あたり報告数及び保健所別動向

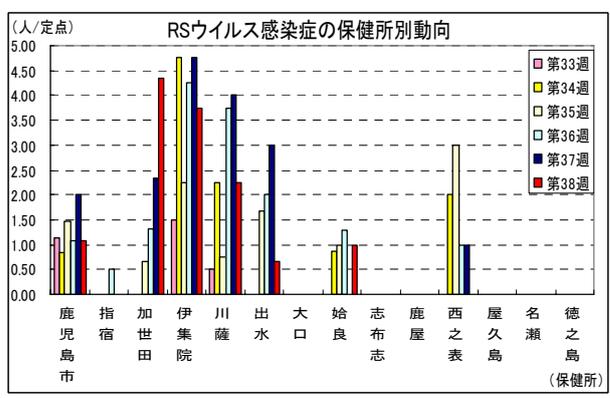
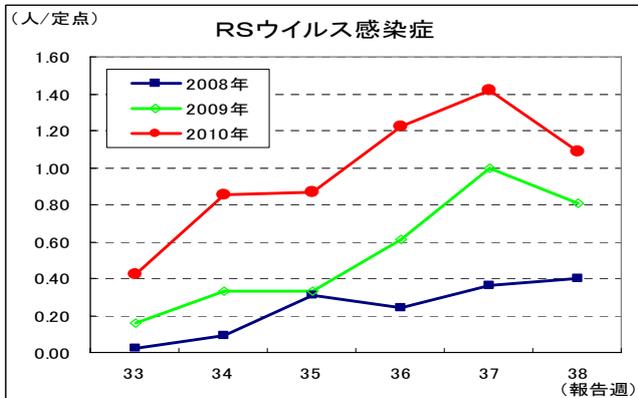
(1) 感染性胃腸炎 (流行発生警報は開始基準値 20.0 以上)



(2) 流行性耳下腺炎 (流行発生警報は開始基準値 6.0 以上)

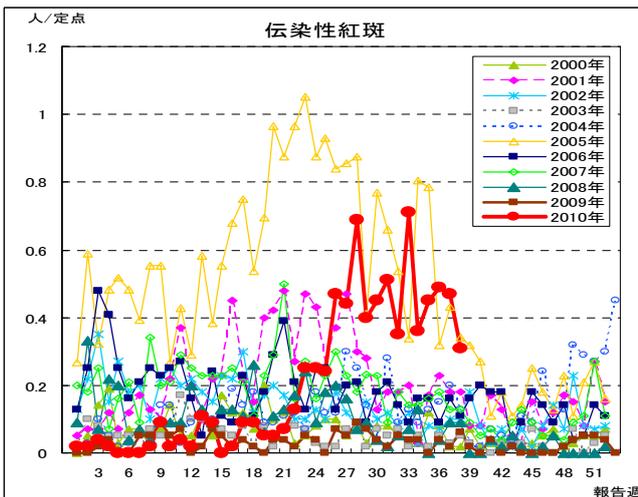


(3) RSウイルス感染症

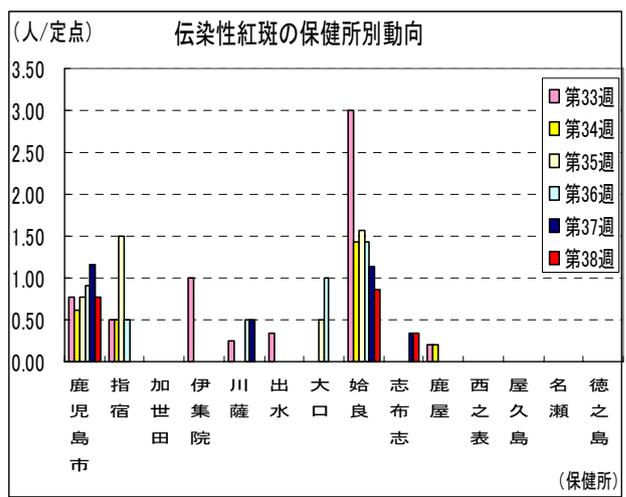


☆注目される感染症の発生状況

★伝染性紅斑の発生状況 (鹿児島県)



★伝染性紅斑の保健所別動向 (鹿児島県)



☆定点報告疾病の発生状況

2010年	(報告週)	第38週			
定点種別	定点報告疾病	報告数	定点当り	累積報告数 (2010年)	
インフルエンザ定点 (内科・小児科定点)	インフルエンザ	1	0.01	6,175	
	RSウイルス感染症	60	1.09	1,361	
小児科定点	咽頭結膜熱	9	0.16	800	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	20	0.36	2,157	
	感染性胃腸炎	174	3.16	18,801	
	水痘	26	0.47	4,745	
	○手足口病	7	0.13	2,724	
	伝染性紅斑	17	0.31	431	
	突発性発しん	19	0.35	1,139	
	百日咳	-	0.00	34	
	ヘルパンギーナ	10	0.18	2,022	
	○流行性耳下腺炎	62	1.13	1,604	
	眼科定点	急性出血性結膜炎	-	0.00	2
		○流行性角結膜炎	4	0.57	315
基幹定点	細菌性髄膜炎	-	0.00	4	
	○無菌性髄膜炎	1	0.08	6	
	マイコプラズマ肺炎	-	0.00	47	
	クラミジア肺炎	-	0.00	2	
報告数合計		410		42,369	

○印は前週比増

☆5週間前からの疾病別報告数・定点当たり報告数

	5週前 (2010年33週)	4週前 (2010年34週)	3週前 (2010年35週)	2週前 (2010年36週)	1週前 (2010年37週)	今週 (2010年38週)
インフルエンザ	-	-	-	5	8	1
RSウイルス感染症	23	47	48	67	78	60
咽頭結膜熱	16	22	33	20	10	9
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	27	30	28	25	31	20
感染性胃腸炎	233	283	272	267	243	174
水痘	40	27	34	38	27	26
手足口病	18	13	6	4	5	7
伝染性紅斑	39	20	25	27	26	17
突発性発しん	31	41	44	42	43	19
百日咳	2	-	1	1	2	-
ヘルパンギーナ	41	24	21	10	12	10
流行性耳下腺炎	51	35	52	46	48	62
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	8	6	8	6	3	4
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	-	-	1	1	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	1	-	-	1
マイコプラズマ肺炎	-	2	-	1	-	-
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	-	0.17	-	0.08	-	-

疾病別保健所別患者報告数及び定点当たり報告数(男女合計)

2010年38週(平成22年9月20日～平成22年9月26日)

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	1	0.01	60	1.09	9	0.16	20	0.36	174	3.16	26	0.47	7	0.13	17	0.31	19	0.35
鹿児島市	1	0.04	14	1.08	6	0.46	6	0.46	42	3.23	12	0.92	3	0.23	10	0.77	7	0.54
指宿	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1.00	3	1.50	2	1.00	-	-	-	-
加世田	-	-	13	4.33	-	-	1	0.33	7	2.33	-	-	-	-	-	-	-	-
伊集院	-	-	15	3.75	-	-	-	-	29	7.25	-	-	-	-	-	-	1	0.25
川薩	-	-	9	2.25	-	-	4	1.00	23	5.75	2	0.50	1	0.25	-	-	2	0.50
出水	-	-	2	0.67	-	-	1	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大口	-	-	-	-	1	0.50	1	0.50	-	-	3	1.50	-	-	-	-	-	-
始良	-	-	7	1.00	2	0.29	-	-	28	4.00	1	0.14	-	-	6	0.86	4	0.57
志布志	-	-	-	-	-	-	2	0.67	5	1.67	-	-	1	0.33	1	0.33	1	0.33
鹿屋	-	-	-	-	-	-	3	0.60	28	5.60	3	0.60	-	-	-	-	3	0.60
西之表	-	-	-	-	-	-	2	2.00	1	1.00	2	2.00	-	-	-	-	1	1.00
屋久島	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-
名瀬	-	-	-	-	-	-	-	-	8	2.67	-	-	-	-	-	-	-	-
徳之島	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

	百日咳		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎(真菌性を含む)		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎(オウム病は除く)	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	0	0.00	10	0.18	62	1.13	0	0.00	4	0.57	0	0.00	1	0.08	0	0.00	0	0.00
鹿児島市	-	-	-	-	40	3.08	-	-	1	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-
指宿	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
加世田	-	-	2	0.67	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伊集院	-	-	1	0.25	3	0.75	-	-	-	-	-	-	-	-
川薩	-	-	-	-	1	0.25	-	-	1	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-
出水	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大口	-	-	-	-	7	3.50	-	-	-	-	-	-	-	-
始良	-	-	1	0.14	2	0.29	-	-	2	2.00	-	-	1	1.00	-	-	-	-
志布志	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿屋	-	-	5	1.00	8	1.60	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
西之表	-	-	-	-	1	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-
屋久島	-	-	-	-	-	-
名瀬	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳之島	-	-	1	0.33	-	-

年齢階級別疾病別患者報告数及び定点当たり報告数（男女合計）

2010年38週(09月20日～09月26日)

(インフルエンザ定点報告疾病)	合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80歳～
インフルエンザ 報告数	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
インフルエンザ 定点当り	0.01	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.01	-	-	-	-
(小児科定点報告疾病)	合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20歳～						
RSウイルス感染症 報告数	60	7	13	27	10	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
RSウイルス感染症 定点当り	1.09	0.13	0.24	0.49	0.18	0.04	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱 報告数	9	-	-	3	4	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱 定点当り	0.16	-	-	0.05	0.07	-	-	-	0.02	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 報告数	20	-	1	3	2	-	2	2	4	1	1	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 定点当り	0.36	-	0.02	0.05	0.04	-	0.04	0.04	0.07	0.02	0.02	0.04	0.02	0.02	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎 報告数	174	1	9	27	14	20	16	18	8	5	7	7	19	6	17	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎 定点当り	3.16	0.02	0.16	0.49	0.25	0.36	0.29	0.33	0.15	0.09	0.13	0.13	0.35	0.11	0.31	-	-	-	-	-	-
水痘 報告数	26	-	1	8	4	6	6	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
水痘 定点当り	0.47	-	0.02	0.15	0.07	0.11	0.11	-	-	-	-	-	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-
手足口病 報告数	7	-	-	-	3	2	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
手足口病 定点当り	0.13	-	-	-	0.05	0.04	0.02	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑 報告数	17	-	1	2	2	3	2	1	-	2	-	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑 定点当り	0.31	-	0.02	0.04	0.04	0.05	0.04	0.02	-	0.04	-	0.02	0.05	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん 報告数	19	-	11	6	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん 定点当り	0.35	-	0.20	0.11	0.04	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳 報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳 定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ 報告数	10	1	1	1	4	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ 定点当り	0.18	0.02	0.02	0.02	0.07	0.02	0.02	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎 報告数	62	-	-	4	4	21	7	7	2	4	2	3	7	-	1	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎 定点当り	1.13	-	-	0.07	0.07	0.38	0.13	0.13	0.04	0.07	0.04	0.05	0.13	-	0.02	-	-	-	-	-	-
(眼科定点報告疾病)	合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70歳～	
急性出血性結膜炎 報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
急性出血性結膜炎 定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎 報告数	4	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	1	-	-	-
流行性角結膜炎 定点当り	0.57	-	-	0.14	-	-	-	-	-	-	-	0.14	-	-	-	0.14	-	0.14	-	-	-
(基幹定点報告疾病)	合計	0歳	1～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70歳～				
細菌性髄膜炎(真菌性を含む) 報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
細菌性髄膜炎(真菌性を含む) 定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
無菌性髄膜炎 報告数	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
無菌性髄膜炎 定点当り	0.08	0.08	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
マイコプラズマ肺炎 報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
マイコプラズマ肺炎 定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
クラミジア肺炎(オウム病は除く) 報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
クラミジア肺炎(オウム病は除く) 定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				